Tipster

第65回 / 有馬記念

来るべき奇跡

—REMEMBER—

photo　TOHRU MASAKI

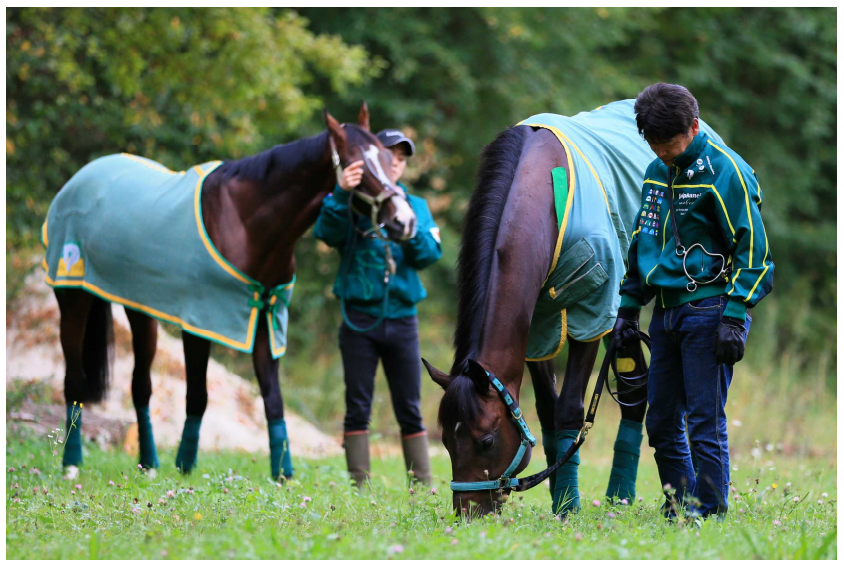
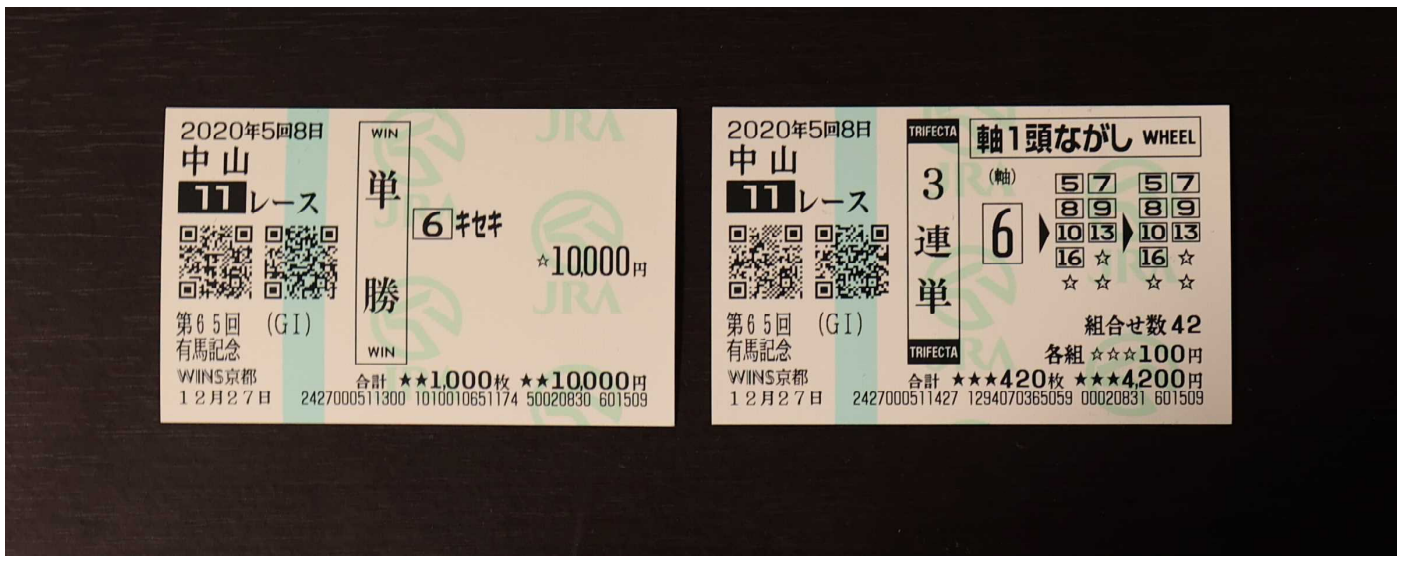
www.masakitaxi.com

第65回 有馬記念 ＧⅠ 芝A内 2500m

枠	馬番	父（勝馬率・ｱｰﾆﾝｸﾞｲﾝﾃﾞｯｸｽ・芝平均距離） 馬名 母・母の父 馬主・生産者・騎乗依頼仲介者（ｴｰｼﾞｪﾝﾄ）	斤量 騎手 性齢雨 毛斤量増減	展開予想 予想根拠を記号で掲示・印αβ 連対時の展開（中央） 人気・単複オッズ（土曜21時）	調教師・所属 厩舎の本年度勝率・連対率 ローテーション 重賞勝利数・賞金	参考タイム（2200m～2500m） 上がり・着順・斤量・馬場 芝右回りコースの成績 中央での全成績	前走詳細 日付・競馬場・（コース詳細）距離・（天気・馬場）・タイム・前半600mのタイム・上がり（ゴール直前）600mのタイム・ペース レース名・レース格・順位・1（2）着馬とのタイム差・1（2）着馬の馬名とその馬に騎乗していた騎手（本年度単率・連対率・3着内率） 騎手（本年度勝率・連対率）・斤量・枠と馬番・頭数と人気（単勝オッズ）・コーナー通過順と４角位置取り・馬体重（増減）	短評
1	① 白	ナカヤマフェスタ（.091・0.79・2040） **バビット** アートリョウコ・タイキシャトル 宮田直也・大北牧場・豊沢信夫	５５kg 内田博幸 牡３△ 栗毛（−2）	逃げ ←−−− ＩＦＺＭＹ−− （逃4先2差0追0） ⑨23.1 4.0−6.6	浜田多実雄・栗東 0.070・0.113 中８週 ②・5500	中山2200m 2分15秒0 37.0・①・56kg・良 ３−２−０−１ ４−２−０−１	10月25日 京都競馬場 芝外A3000m(晴れ・良) 3分07秒6（前半37.2上がり**37.7**） ﾍﾟｰｽS 第81回 菊花賞（GⅠ・指定・国際・定量） ⑩ 2.1秒差 **コントレイル**（福永祐一 0.193・0.323・0.443） 内田博幸（0.046・0.101） 57kg 6枠11番 18頭中3番人気（12.5倍） ②②②①内 馬体重 450kg(−12kg) レース短評 パトロールビデオの映像で正面から見ると終始フラついており、特に（右回り）コーナーで外へ外へと膨れていた。	**2018年10月1日のオータムセールに上場され、150万円で取引（グランデファーム）されました。翌年北海道セールに再上場され、宮田直也さんが540万円で落札しました。決して高値の馬ではありませんでしたが、ラジオNikkei賞とセントライト記念を連勝。絶好枠、逃げ宣言で怖い存在です。**
	② 白	Harbinger（.229・1.03・1869） **ブラストワンピース** ツルマルワンピース・キングカメハメハ （有）ｼﾙｸﾚｰｼﾝｸﾞ・ﾉｰｻﾞﾝﾌｧｰﾑ・常木翔太	５７kg 横山武史 牡５△ 鹿毛（−1）	差追 ←← ΘＮＹΛΠ−− （逃0先2差4追1） ⑩24.6 5.9−9.8	大竹正博・美南 0.095・0.169 中７週 ⑤・26450	中山2500m 2分32秒2 35.7・①・55kg・稍 ４−０−０−５ ７−０−０−８	11月1日 東京競馬場 芝左B2000m（曇り・良） 1分59秒5（前半37.8上がり34.6） ﾍﾟｰｽS 第162回 天皇賞秋（GⅠ・指定・国際・定量） ⑪ 1.7秒差 **アーモンドアイ**(Christophe Lemaire 0.264・0.438・0.546) 池添謙一（0.108・0.209） 58kg 1枠1番 12頭中7番人気（32.3倍） ⑧⑦⑤⑥内 馬体重 550kg(＋8kg) レース短評 最内のポジションを守りたかったが、3角巧くカデナに前に入られて、最後の直線に入っても中々内が開かなかった。	**最終追いはWコースで併せ馬、金曜日はAコースを1周して体をほぐす等、2年前に勝ったときと全く同じルーティンで本番を迎えました。シャドーロールを装着していますが、矯正目的ではなく、顔が大きいので見栄えを良くしているとのこと。横山武史ジョッキーはグランプリ初騎乗です。**
2	③ 黒	ステイゴールド（.275・2.45・2030） **クレッシェンドラヴ** Higher Love・Sadler's Wells 広尾レース・木村秀則・細川貴之	５７kg 坂井瑠星 牡６△ 鹿毛（±0）	先行 ←−− ＭＮＰＺＦ−− （逃0先2差9追0） ⑭102.9 15−26	林徹・美南 0.058・0.124 中３週 ②・7350	中山2500m 2分32秒4 35.5・④・57kg・稍 ７−４−１−６ ７−４−２−11	11月29日 東京競馬場 芝左C2400m（曇り・良） 2分25秒3（前半37.0上がり37.0） ﾍﾟｰｽH 第40回 ジャパンカップ（GⅠ・国際・定量） ⑬ 2.3秒差 **アーモンドアイ**(Christophe Lemaire 0.264・0.438・0.546) 内田博幸（0.046・0.101） 57kg 6枠11番 15頭中14番人気（432.9倍） ⑥⑤④④内 馬体重 500kg(＋6kg) レース短評 絶好位で歴戦の名馬たちに揉まれた経験は大きい。巧く折り合って挟まれても怯まなかった。今後の成長に期待。	**26日の中山競馬場の4コーナーの含水率は9.8%でクッション値は10.5と標準値ですが、土曜のレースを見る限りは明らかに力のいる馬場で、キセキ同様、この馬に向いています。追いきりの動きはジャパンカップのときの方が良かった気もしますが、良い枠に入ったので先行策に出そうな気配。**
	④ 黒	ディープインパクト（.385・2.63・1833） **ラヴズオンリーユー** Loves Only Me・Storm Cat DMMﾄﾞﾘｰﾑｸﾗﾌﾞ・ﾉｰｻﾞﾝﾌｧｰﾑ・川島康孝	５５kg Mirco Demuro 牝４〇 鹿毛（−1）	差し ←− ＺＥＮΔＦ−− （逃0先0差5追0） ⑥12.1 2.5−3.9	矢作芳人・栗東 0.105・0.188 中５週 ①・8400	東京2400m 2分22秒8 34.5・①・55kg・良 ３−１−２−０ ４−１−２−２	11月15日 京都競馬場 芝外内A2200m(晴れ・良) 2分10秒4（前半36.6上がり**33.8**）ﾍﾟｰｽM 第45回 エリザベス女王杯（GⅠ・国際・牝馬） ③ 0.1秒差 **ラッキーライラック**(Christophe Lemaire 0.264・0.438) Mirco Demuro（0.122・0.214） 56kg 6枠11番 18頭中3番人気（5.5倍） ⑪⑪⑬⑧大外 馬体重 486kg(±0kg) レース短評 4角のラッキーライラックの手応えがあまりにも良すぎた故に、少し怯んだというか、戦意を喪失したようにみえた。	**2018年にフランスダービーを勝ったスタディオブマン(母の従姉妹)と同じ父ディープインパクト、母父ストームキャットの血統構成になります。この血統は奥手なので、あえて矢作先生がデビューを遅らせるよう進言し、馬主サイドも受け入れました。追い切りも素軽く一発モードが漂います。**
3	⑤ 赤	ディープインパクト（.385・2.63・1833） **ワールドプレミア** Mandela・Acatenango 大塚亮一・ﾉｰｻﾞﾝﾌｧｰﾑ・豊沢信夫	５７kg 武豊 牡４〇 黒鹿（±0）	先行 ←−− ΘＢＹＮＡβ （逃0先0差4追0） ⑤10.0 2.4−3.8	友道康夫・栗東 0.197・0.280 中３週 ①・6900	中山2500m 2分31秒4 35.0・③・55kg・良 ３−１−３−０ ３−１−３−１	11月29日 東京競馬場 芝左C2400m（曇り・良） 2分23秒8（前半37.7上がり35.0） ﾍﾟｰｽH 第40回 ジャパンカップ（GⅠ・国際・定量） ⑥ 2.3秒差 **アーモンドアイ**(Christophe Lemaire 0.264・0.438・0.546) 武豊（0.173・0.330） 57kg 2枠3番 15頭中7番人気（45.4倍） ⑩⑩⑩⑦最内 馬体重 482kg (−10kg) レース短評 左回りだと、外へ外へと膨れる癖が強く、武豊騎手が制御に苦労しているように見えた。久々も改めて力を示した。	**今年で有馬記念騎乗30回目の武豊騎手は、今年度662回(26日終了時点)騎乗し、連対率は.328と驚異的な数字を残しています。その武豊騎手が「前走は入れ込みがきつかった。」と言っているように、高い能力を発揮できるかが鍵となりそう。パドックと返し馬で直前の気配を注視したいです。**
	⑥ 赤	ルーラーシップ（.278・1.07・1798） **キセキ** ブリッツフィナーレ・ディープインパクト 石川達絵・下河辺牧場・豊沢信夫	５７kg 浜中俊 牡６◎ 黒鹿（±0）	逃先 ←←−− ＮＰＩΘＢα （逃2先2差4追2） ⑦16.3 4.0−6.5	角居勝彦・栗東 0.109・0.205 中３週 ①・19925	中山2500m 2分31秒6 35.8・⑤・57kg・良 ２−５−３−８ ４−６−５−11	11月29日 東京競馬場 芝左C2400m（曇り・良） 2分24秒1（前半35.3上がり38.9） ﾍﾟｰｽH 第40回 ジャパンカップ（GⅠ・国際・定量） ⑧ 2.3秒差 **アーモンドアイ**(Christophe Lemaire 0.264・0.438・0.546) 浜中俊（0.087・0.199） 57kg 2枠4番 15頭中6番人気（44.6倍） ①①①①最内 馬体重 508kg(±0kg) 短評 1000m57秒9は早いが、積極的に勝ちに行った納得の競馬。1角少し噛むところもあったが、キセキは走る気に満ちていた。	**（逃げ宣言）のパビットが、キセキにとっても絶好枠に入ってくれたので、パビットの出脚を伺う理想的な展開に持ち込めそうです。馬具をクロス鼻革に変えたのも、逃げには拘らないという陣営の意思を強く感じます。この新聞を作ったのも角居先生とキセキがいたからこそ。全力で応援します。**
4	⑦ 青	オルフェーヴル（.259・1.45・1948） **ラッキーライラック** Lilacs and Lace・Flower Alley サンデーﾚｰｼﾝｸﾞ・ﾉｰｻﾞﾝﾌｧｰﾑ・小原靖博	５５kg 福永祐一 牝５〇 栗毛（−1）	先行 ←−− ΘΔＦＮΛβ （逃0先4差7追0） ③ 5.8 2.8−4.5	松永幹夫・栗東 0.089・0.174 中５週 ⑥・32730	東京2400m 2分24秒4 33.9・③・55kg・良 ５−４−１−３ ７−４−３−４	11月22日 京都競馬場 芝外内A2200m(晴れ・良) 2分10秒3（前半36.8上がり**33.9**）ﾍﾟｰｽM 第45回 エリザベス女王杯（GⅠ・国際・牝馬） ① 0.1秒差 **サラキア**（北村友一 0.100・0.207・0.334） Christophe Lemaire（0.264・0.438）56kg 8枠18番 18頭中1番人気（3.3倍） ⑫⑫⑪③外 馬体重 522kg(−2kg) レース短評 スタンド正面で絶好位に巧く潜り込む。直線一瞬内にもたれかけるが、すぐさま立て直す。鞍上の巧さ際立つ。	**前走エリザベス女王杯は、早めに先頭に立って押し切るタフな競馬で勝ったこともあって、（前走後）一旦放牧に出されて、12月2日にノーザンファームしがらきから帰厩しました。一周前に負荷をかけて、今週は明らかに軽めの調整でしたが、柔らかい脚の動きで状態はすごく良くみえました。**
	⑧ 青	Harbinger（.229・1.03・1869） **ペルシアンナイト** オリエントチャーム・Sunday Silence GIレーシング・追分ﾌｧｰﾑ・ｴｰｼﾞｪﾝﾄなし	５７kg 大野拓弥 牡６△ 黒鹿（±0）	追込 ← ΔＮΘＰΩβ （逃0先0差8追1） ⑫84.1 11.1−18	池江泰寿・栗東 0.125・0.246 中４週 ②・9775	東京2400m 2分27秒4 34.0・⑦・57kg・良 ３−４−２−８ ４−５−２−17	11月22日 京都競馬場 芝外A1600m(曇り・良) 1分32秒6（前半37.1上がり**33.2**）ﾍﾟｰｽS 第37回 マイルチャンピオンシップ(GⅠ・国際) ⑦ 0.6秒差 **グランアレグリア**（Christophe Lemaire 0.264・0.438） 大野拓弥（0.049・0.134） 57kg 7枠15番 17頭中11番人気（165.8倍） ―⑯⑯⑮外 馬体重 500kg(＋10kg) レース短評 4角から直線に向いたところで全く前が開かず、外々へと進路を変える。致命的だったが最後はしっかり伸びてきた。	**人気薄、前走はマイル戦と、1991年の有馬記念で大穴をあけたダイユウサク（熊沢重文騎手）とイメージがダブります。距離が少し長い気もしますが、シロニイと併せた最終追い切り後、「適距離は2500mくらいになっている可能性がある」と池江先生が言っていたのが気になります。**
5	⑨ 黄	Bago（.143・2.01・1833） **クロノジェネシス** クロノロジスト・Kurofune (USA) サンデーR・ノーザンファーム・細川貴之	５５kg 北村友一 牝４〇 芦毛（−1）	先行 ←−− ΘＨＮＹＰβ （逃0先3差4追1） ② 3.9 1.2−1.5	斉藤崇史・栗東 0.128・0.241 中７週 ④・22550	東京2400m 2分23秒2 35.4・③・55kg・良 ４−２−１−１ ６−２−３−１	11月1日 東京競馬場 芝左B2000m（曇り・良） 1分57秒9（前半38.0上がり32.8） ﾍﾟｰｽS 第162回 天皇賞秋（GⅠ・指定・国際・定量） ③ 0.1秒差 **アーモンドアイ**(Christophe Lemaire 0.264・0.438・0.546) 北村友一（0.100・0.207） 56kg 4枠7番 12頭中2番人気（4.4倍） ⑧⑨⑨⑨外 馬体重 464kg(±0kg) レース短評 スタート少しのめって沈み込む感じに。その後もフィエールマンと接触する致命的不利。しかし最後は立て直した。	**天皇賞ではスタートから不運が重なりましたが、驚異的な上がりで能力の高さを改めて示しました。半妹のノームコアもG1を勝利して、勢いにのっています。追い切りでは前に馬を置いて、力まないよう折り合いを重視する調整に終始しました。この馬も返し馬などで気配を注視したいです。**
	⑩ 黄	ディープインパクト（.385・2.63・1833） **カレンブーケドール** Solaria・Scat Daddy 鈴木隆司・社台ファーム・日黒和外	５５kg 池添謙一 牝４△ 鹿毛（±0）	先行 ←−− ΔΣＺΛΦ・・ （逃0先3差4追1） ④ 9.4 1.8−2.8	国枝栄・美北 0.146・0.278 中３週 ⓪・14400	東京2400m 2分22秒8 35.1・②・55kg・良 １−３−１−０ ２−６−２−２	11月29日 東京競馬場 芝左C2400m（曇り・良） 2分23秒2（前半37.1上がり34.8） ﾍﾟｰｽH 第40回 ジャパンカップ（GⅠ・国際・定量） ④ 0.2秒差 **アーモンドアイ**(Christophe Lemaire 0.264・0.438・0.546) 津村明秀（0.057・0.165） 55kg 1枠1番 15頭中5番人気（24.9倍） ⑦⑧⑦⑥外 馬体重 474kg (＋2kg) レース短評 スタートでやや後手をふむが、その後はうまく折り合う。勝負所での手応えは抜群に見えたが意外と伸びを欠いた。	**直前の調整でAコースのあとに坂路で調整。坂路のタイムは4F68秒2～1F15秒4でした。有馬記念4勝の池添騎手に乗り替わって陣営さんは勝負気配。ただ私個人的には、津村騎手はスイートピーSからジャパンカップに至るまで、非常に巧く乗っていたとおもいます。**
6	⑪ 緑	ディープブリランテ（.214・0.81・1619） **モズベッロ** Harlan's Ruby・Harlan's Holiday ｷｬﾋﾟﾀﾙ・ｼｽﾃﾑ・下河辺牧場・坂倉和智	５７kg 田辺裕信 牡４〇 鹿毛（±0）	先差 ←←− ＦＭＹＩＥ・・ （逃0先2差5追0） ⑮118.6 18−32	森田直行・栗東 0.056・0.129 6ヶ月休養明け ①・5700	中山2500m 2分33秒1 35.6・②・56kg・良 ３−３−１−５ ４−３−１−６	6月28日 阪神競馬場 芝内B2200m（曇り・稍重） 2分15秒3（前半36.2上がり37.6） ﾍﾟｰｽM 第61回 宝塚記念（GⅠ・国際・指定） ③ 1.8秒差 クロノジェネシス（北村友一 0.066・0.172・0.334） 池添謙一（0.108・0.209） 58kg 6枠12番 18頭中12番人気（106.1倍） ⑫⑪⑪⑧外 馬体重 480kg(＋2kg) レース短評 ゲートはまずまず。3コーナーで一旦置いて行かれるが、その後また追い上げる。まだまだ成長途上だが力はある。	**「休み明けでも息遣いは悪くない。ただ、筋持久力がもうひとつ」と森田先生が仰っているので、半年の休養明けでの調整はとても難しいものだったとお察しします。ちなみに筋持久力とは長時間筋肉を動かし続ける、遅筋（ゆっくり収縮する力）のことです。ただ直前の動きはよく見えました。**
	⑫ 緑	オルフェーヴル（.259・1.45・1948） **オーソリティ** ロザリンド・シンボリクリスエス （有）ｼﾙｸﾚｰｼﾝｸﾞ・ﾉｰｻﾞﾝﾌｧｰﾑ・井上政行	５５kg 川田将雅 牡３〇 鹿毛（+1）	先差 ←←− ΣＹＮＹΔ・・ （逃0先1差3追0） ⑦16.3 4.0−6.5	木村哲也・美北 0.148・0.257 中６週 ①・6550	東京2500m 2分31秒6 34.4・①・54kg・良 ２−０−１−１ ４−０−１−１	11月8日 東京競馬場 芝左B2500m（曇り・良） 2分31秒6（前半36.5上がり34.4） ﾍﾟｰｽM 第58回 アルゼンチン共和国杯（GⅡ・ハンデ） ① 0.2秒差 **ラストドラフト**（戸崎圭太 0.135・0.261・0.350） Christophe Lemaire（0.264・0.438）54kg 8枠18番 18頭中3番人気（5.3倍） ③③③③中 馬体重 512kg(+12kg) レース短評 スタート直後、外にヨレてバランスを崩す場面があったがすぐに立て直す。道中は折り合い、直線は軽く抜け出す。	**青葉賞勝利後に左第一指骨剥離骨折を発症しましたが、アルゼンチン共和国杯で改めて能力の高さを示しました。馬っ気を出すところがあるので、直前のパドックでは気持ちが集中しているか確認したいです。幸い前を歩くモズベッロは牡馬ですが、5枠の2頭が牝馬なのが少し気がかりです。**
7	⑬ 橙	ディープインパクト（.385・2.63・1833） **フィエールマン** Lune d'Or・Green Tune サンデーﾚｰｼﾝｸﾞ・ﾉｰｻﾞﾝﾌｧｰﾑ・豊沢信夫	５７kg Christophe Lemaire 牡５〇 鹿毛（+1）	差追 ←← ＭＨΘＢＮβ （逃0先1差7追0） ① 3.8 1.4−1.9	手塚貴久・美北 0.116・0.211 中７週 ③・26900	中山2500m 2分31秒6 36.0・④・57kg・良 ４−２−１−２ ５−３−１−２	11月1日 東京競馬場 芝左B2000m（曇り・良） 1分57秒9（前半38.1上がり32.7） ﾍﾟｰｽS 第162回 天皇賞秋（GⅠ・指定・国際・定量） ② 0.1秒差 **アーモンドアイ**(Christophe Lemaire 0.264・0.438・0.546) 福永祐一（0.193・0.323） 58kg 3枠6番 12頭中5番人気（17.4倍） ⑩⑩⑨⑩中 馬体重478kg(−12kg) レース短評 スタート直後に挟まれてしまい、クロノジェネシスと接触して後方に。それでも最後は32秒7の剛脚で食い込む。	**手塚先生が「向正面あたりから仕掛ける形になるんじゃないかな」と仰っているので、3コーナーあたりで一気に捲る競馬を想定しているのかもしれません。レイデオロのダービーのような騎乗をルメールが見せてくれたら、グランプリは大いに盛り上がるでしょう。是非盛り上げてほしいです。**
	⑭ 橙	ディープインパクト（.385・2.63・1833） **サラキア** Salomina・Lomitas （有）ｼﾙｸﾚｰｼﾝｸﾞ・ﾉｰｻﾞﾝﾌｧｰﾑ・櫻井眞人	５５kg 松山弘平 牝５◎ 鹿毛（−1）	逃先 ←←−− ＹＦＰΔＥ・・ （逃1先1差4追2） ⑪41.4 6.7−11	池添学・栗東 0.119・0.196 中５週 ①・8800	阪神2200m 2分10秒4 33.7・②・56kg・良 ２−３−０−７ ４−４−１−10	11月15日 京都競馬場 芝外内A2200m(晴れ・良) 2分10秒4（前半37.2上がり**33.7**）ﾍﾟｰｽM 第45回 エリザベス女王杯（GⅠ・国際・牝馬） ② 0.1秒差 **ラッキーライラック**(Christophe Lemaire 0.264・0.438) 北村友一（0.100・0.207） 56kg 7枠13番 18頭中5番人気（12.3倍） ⑭⑭⑮⑫大外 馬体重 450kg(−4kg) レース短評 勝負所でサトノガーネットが動いたのでスイッチが入る。コーナーも大外をまわる苦しい展開だが粘り強かった。	**今週末、サラキアもラストランになることがシルクレーシングより発表されました。寒い時期の調整がうまくいくようになって、この時期のカイバも良くなって状態は万全のようです。追い切りの動きもすごく躍動感があるように見えますし、あまりにも人気を落としすぎてるような気がします。**
8	⑮ 桃	オルフェーヴル（.259・1.45・1948） **オセアグレイト** Blue Danube・Bahari IHR・下屋敷牧場・ｴｰｼﾞｪﾝﾄなし	５７kg 横山典弘 牝４〇 鹿毛（+1）	先行 ←−− ＭＦＹＰΠ・・ （逃0先2差5追0） ⑯122.7 19−34	菊川正達・美北 0.033・0.041 中２週 ①・5500	東京2500m 2分30秒2 36.0・⑥・55kg・良 ３−１−０−３ ５−２−２−７	12月5日 中山競馬場 芝内A3600m（小雨・稍重） 3分52秒0（前半40.1上がり34.8） ﾍﾟｰｽS 第54回 ステイヤーズステークス（GⅡ・別定） ① **アタマ差** タガノディアマンテ 津村明秀（0.057・0.165・0.242） 横山典弘（0.147・0.255） 56kg 6枠11番 15頭中7番人気（13.8倍） ③③③③中 馬体重 496kg(＋2kg) レース短評 スタートは決してよくはなかったが、抑えたまま2番手に。道中も折り合いに苦労してるように見えた。強い内容。	**「元気良く走っていて抑えるのに苦労した」と、ステイヤーズS直後の横山典弘騎手。それでも最後はキッチリ競り勝つあたり、能力の高さが伺えます。18日も最終追いも横山典弘が騎乗し、軽やかな動きを見せました。余力を残してるような最終調整に、状態の良さが伺えるような気がします。**
	⑯ 桃	キングカメハメハ（.339・1.63・1862） **ユーキャンスマイル** ムードインディゴ・ダンスインザダーク 金子真人HD・ﾉｰｻﾞﾝﾌｧｰﾑ・小原靖博	５７kg 岩田康誠 牡５△ 鹿毛（±0）	差し ←− ΔΠＺＮＹβ （逃0先1差8追0） ⑬92.5 13.9−23	友道康夫・栗東 0.197・0.280 中３週 ③・8950	東京2500m 2分32秒0 34.6・④・58kg・良 ３−３−１−４ ６−３−１−８	11月29日 東京競馬場 芝左C2400m（曇り・良） 2分25秒0（前半38.8上がり35.7） ﾍﾟｰｽH 第40回 ジャパンカップ（GⅠ・国際・定量） ⑫ 2.0秒差 **アーモンドアイ**(Christophe Lemaire 0.264・0.438・0.546) 岩田康成（0.088・0.166） 57kg 7枠13番 15頭中8番人気（101.1倍） ⑭⑭⑬⑫大外 馬体重 498kg(＋2kg) レース短評 1コーナーで前の馬が跳ねた泥に馬が少し驚いて、しばらく前後に揺れるフォームに。最後は流す感じでゴールへ。	**「大トビなので、コーナーをスムーズに回ってこられるかがポイント」と友道調教師が指摘されています。大外枠がどう出るかですが、内で窮屈な競馬を強いられるよりかはこの馬にとっていいのではないかという気がします。前走は割り切れる内容で、人気落ちの今回は狙い目だとおもいます。**

ファクター（予想の根拠）一覧表

A	血統	E	距離適正	I	展開・脚質	N	調教	P	状態	Φ	決め手（瞬発力）
B	騎手	Z	ｺｰｽ・坂	K	斤量（ハンデ）	Ξ	スタートDASH	Σ	気性（堅実・ﾑﾗ駆け）	X	馬体
Γ	相手関係	H	３近走の内容	Λ	臨戦過程（ﾛｰﾃｰ）	O	風（風圧）	T	持ち時計指数	Ψ	雨（道悪）
Δ	人気（ｵｯｽﾞ）	Θ	前走内容	M	実績	Π	枠順	Y	勝負根性	Ω	直感（第六感）

予想欄の見方

本紙は予想印をつけた根拠を、記号で表しています。印は◎〇▲△ではなく、軸馬に相当するαと、入着（3着迄）候補に相当するβの2種類のみで表記しております。記号は、「印を付けた根拠」「無印にした根拠」をそれぞれ左から、重視した順に、並べています。記号は印がついている場合とついていない場合とでは、意味（解釈）が正反対になります。